

学校保健委员会

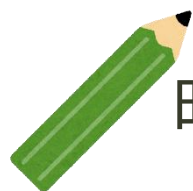
港区立麻布小学校





学校保健委員会とは？

学校における健康の問題を
研究協議し、健康づくりを
推進する組織。



昭和33年の文部省通知に基づき位置づけられました。

— 子どもに関わる全ての人が参加の対象 —

学校医
薬剤師

教職員

児童

時には、
子ども自身
が参加する
ことも

こどもの健康課題について話し合う場
＝ 学校保健委員会

専門家

関係機関

保護者

地域



お世話になっている校医・学校薬剤師の先生方

内科校医 大森 真帆先生

眼科校医 杉山 純先生

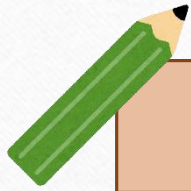
耳鼻科校医 阿部 悦子先生

歯科校医 岩本 紀久先生

学校薬剤師 平井 敏雄先生

「健康課題」とは
どのようなものがあるのでしょうか？





麻布小のこどものようす

1. 発育のようす

※全国平均を上回るものは△、下回るものは▼

年齢	性別	計測人数	身長 (cm)	体重 (kg)
6歳	男	40	117.8△	22.8△
	女	28	116.2▼	21.2▼
7歳	男	26	125.4△	26.6△
	女	22	121.4▼	24.1▼
8歳	男	30	128.5▼	27.1▼
	女	24	130.5△	28.4▼
9歳	男	38	134.8△	32.8△
	女	24	134.8 <small>全国と同じ</small>	30.4▼
10歳	男	17	141.8△	35.8▼
	女	14	141.2▼	33.6▼
11歳	男	23	147.0△	39.9▼
	女	19	153.4△	41.8△

全国と比較して大きな差はないので問題ないと考えます。

全国平均は、令和2年度学校保健統計調査より

2. むし歯のようす

歯科検診で、「未処置」や「要観察歯」の歯が見つかった児童

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全校
未処置歯がある者	11.1%	7.8%	17.8%	11.2%	9%	11.1%	27.8%
乳歯・永久歯に要観察歯がある者	6.9%	3.9%	7.1%	9.6%	21.2%	6.6%	28.4%

*乳歯・永久歯に要観察歯がある者：5年生が多いのは永久歯に生え変わる時期であるため

小数点第2位以下切り捨て

3. 視力のようす

裸眼視力が [1.0未満] の児童の割合

次の表を見ていきましょう。



全国平均は、令和2年度学校保健統計調査より

裸眼視力

	裸眼視力			
	A:1.0以上	B:0.9~0.7	C:0.6~0.3	D:0.3以下
	%	%	%	%
1年生男子	100	0.0	0.0	0.0
女子	93.3	3.33	0.0	3.33
全国1年生男子	71.3	17.4	7.7	1.5
全国1年生女子	71.6	16.3	7.6	1.6
2年生男子	92.0	0.0	8.0	0.0
女子	90.9	9.09	0.0	0.0
全国2年生男子	68.7	14.6	9.2	4.2
全国2年生女子	65.0	15.7	11.2	4.0
3年生男子	76.6	16.6	3.3	3.3
女子	65.2	13.0	13.0	8.7
全国3年生男子	65.0	15.7	11.2	4.0
全国3年生女子	59.0	13.1	13.7	5.0
4年生男子	63.1	23.6	10.5	2.6
女子	62.5	8.33	16.6	12.5
全国4年生男子	56.2	12.1	13.0	6.2
全国4年生女子	46.9	13.1	17.3	6.5
5年生男子	47.0	5.8	47.0	0.0
女子	50.00	14.29	35.71	0.0
全国5年生男子	56.3	9.6	11.3	6.7
全国5年生女子	44.7	9.9	17.3	7.2
6年生男子	47.0	5.8	47.6	0.0
女子	47.3	26.3	15.7	10.5
全国6年生男子	46.9	11.5	15.1	7.0
全国6年生女子	37.9	10.2	13.8	8.8

全国との比較で

麻布小のこどもたちは、視力の低下に課題
があることがわかってきます。



高学年になると、
半分以上の人が、
[1.0] を見るのが
難しくなることがわか
りました。



その他に、一般的には、どんなことが
こどもの健康課題と言われているのでしょうか

*生活リズムの乱れ

(朝食抜き・睡眠不足・排便についてなど)

*スマホやゲームなどへの依存

*むし歯や歯肉炎など、歯や口の健康

*偏食やダイエットなど、食に関するもの

*体力、筋力や運動能力の低下 *運動不足

*感染症の予防 *けがや病気の予防

*児童虐待

*いじめ

*発達障害

*心の健康

*自殺防止

*SNSなど情報モラル教育

*いのち（生命）の安全教育

*がん教育

*薬物乱用防止教育

こちらは、文部科学省が
「現代的な健康課題」として
挙げているものです。



次年度はこのような課題を踏まえ
講演や児童の様子を共有していき
たいと思います。

本年度より耳鼻科校医の先生が
変わりました。
よろしくお願いいたします。



初めまして、六本木駅のそばで耳鼻咽喉科を開業しております、阿部悦子です。昨年まで御成門小学校で学校医を担当させて頂き今年より麻布小学校耳鼻咽喉科の学校医を担当させて頂いております。よろしくお願いいたします。耳鼻科診察は機材を鼻に入れられたり鼻を広げられたり、嗚咽しそうになったりお子様方にとっては決して楽しいものではないと思います。今年の健診では1年生から6年生まで生徒さんはしっかり協力してくださいました。これからも耳鼻科診察の不安や恐怖心が少しでも和らぐようお声をかけながら行わせて頂きます。よろしくお願いいたします。

あべ耳鼻咽喉科クリニック
阿部 悦子

本年度はコロナウイルス感染症のためこのような形での開催をいたしました。保護者の皆さまが、こどもの健康課題だと感じるものはありましたか？今後、学校保健委員会で聞きたい内容の講演などありますか？

今後の、学校保健委員会の参考とさせていただきますので、ご意見をお寄せいただければ幸いです。



QRコードよりアンケートにご協力をお願いします。

